受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ＳＢＩ米国小型成長株ファンド（愛称：グレート・スモール）」は2026年８月21日に繰上償還させていただきました。

当ファンドは、ＳＢＩ米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

ここに謹んで設定日以降の運用状況及び償還の内容をご報告申し上げます。

今後とも当社商品をご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

第14期末（2026年８月21日）	
償還価額	30,859円08銭
純資産総額	979百万円
第14期	
騰落率	2.2%
分配金（税込み）合計	－円

（注１）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
（注２）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。
（注３）当報告書における比率は、表示桁未満を四捨五入しています。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。
○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、右記ホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

＜運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法＞
右記ＵＲＬにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「当該ファンド」を選択 ⇒「目論見書・定期レポート等」を選択⇒「運用報告書（全体版）」より該当の決算期を選択ください。

ＳＢＩ米国小型成長株ファンド（愛称：グレート・スモール）

追加型投信／海外／株式

償還 交付運用報告書
繰上償還

第14期（償還日：2026年８月21日）

作成対象期間（2026年５月26日～2026年８月21日）

SBI Asset Management

ＳＢＩアセットマネジメント株式会社

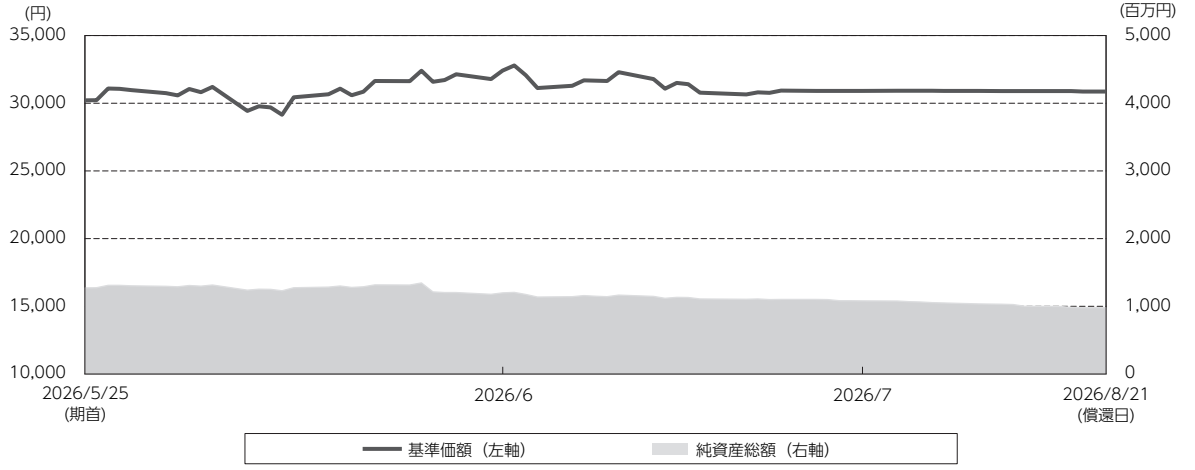
東京都港区六本木1-6-1
お問い合わせ先
電話番号 03-6229-0097
受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。
https://www.sbiam.co.jp/

運用経過

基準価額等の推移

（2026年５月26日～2026年８月21日）



期　　首：　30,204円
期末(償還日)：30,859円08銭
騰　落　率：　2.2%

（注１）当ファンドは、ＳＢＩ米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。
（注２）当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因
- 米国景気の軟着陸期待の高まり
- 米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ継続観測
- AI関連の半導体・データセンター需要拡大期待によるハイテク株高
- 主要企業の堅調な決算発表
- 自社株買いなど株主還元拡大への期待
- イランと米国との紛争緩和、和平交渉の進展
- 対円で米ドルが上昇したこと

下落要因
- FRBのタカ派的な姿勢
- 米国のインフレ高止まりへの警戒感
- 景気減速・景気後退懸念の高まり
- トランプ政権の関税政策による不確実性の高まり
- 長期金利上昇によるハイテク株への売り圧力
- イランと米国との紛争激化、和平交渉の難航
- 対円で米ドルが下落したこと

１万口当たりの費用明細

（2026年５月26日～2026年８月21日）

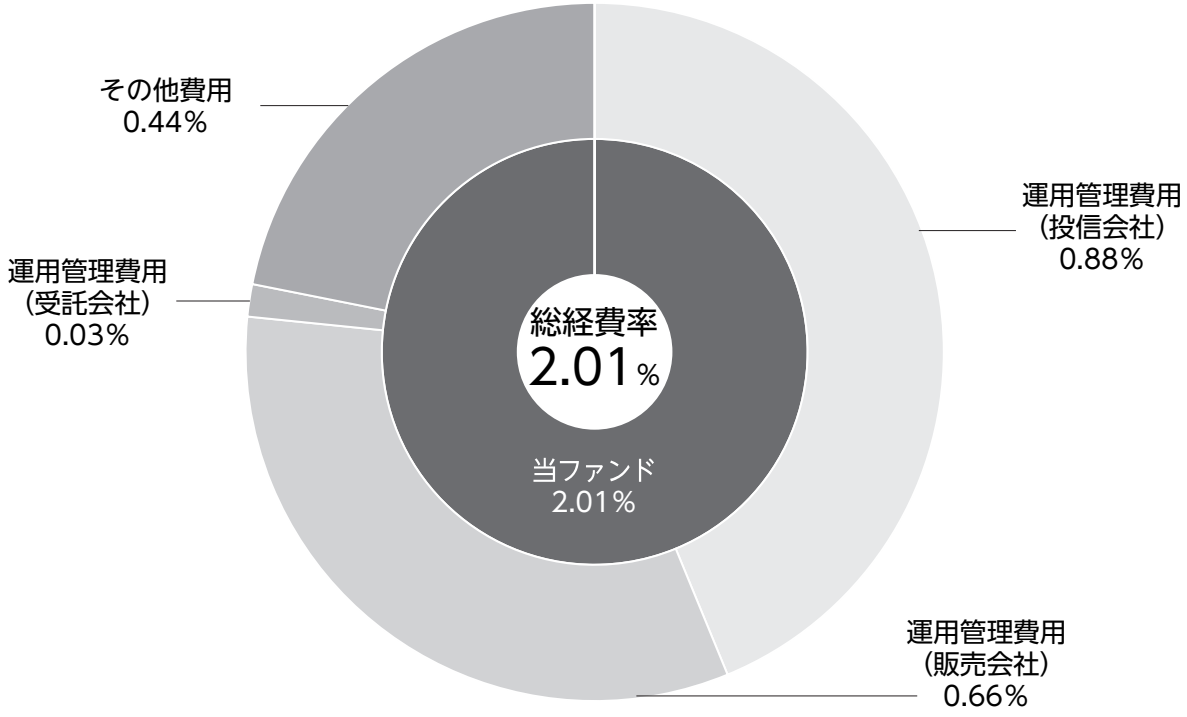
項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	119	0.378	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(67)	(0.212)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(50)	(0.159)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.007)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	15	0.049	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(15)	(0.049)	
(c) その他費用	33	0.106	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(21)	(0.067)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（印刷）	(12)	(0.039)	開示資料等の作成・印刷費用等
（その他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他費用
合計	167	0.533	
期中の平均基準価額は、31,420円です。			

（注１）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注２）消費税は報告日の税率を採用しています。
（注３）各項目ごとに円未満は四捨五入しています。
（注４）売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注５）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.01％です。**



（注１）上記費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。実績報酬は、各期末時点の運用実績に応じて委託会社が受け取る運用の対価ですが、他の費用と同様に年率換算しています。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。
（注４）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近５年間の基準価額等の推移

（2021年５月25日～2026年８月21日）



（注１）当ファンドは、ＳＢＩ米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。
（注２）当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

	2021年5月25日 決算日	2022年5月25日 決算日	2023年5月25日 決算日	2024年5月27日 決算日	2025年5月26日 決算日	2026年5月25日 決算日	2026年8月21日 償還日
基準価額　(円)	15,953	13,218	14,904	22,164	18,294	30,204	30,859.08
期間分配金合計（税込み）　(円)	－	0	0	0	0	0	0
基準価額騰落率　(%)	－	△17.1	12.8	48.7	△17.5	65.1	2.2
純資産総額　(百万円)	1,602	1,011	1,041	1,211	867	1,271	979

（注１）当ファンドは、ＳＢＩ米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。
（注２）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。
（注３）騰落率は１年前の決算応当日との比較です。

投資環境

（2026年５月26日～2026年８月21日）

※下記のコメントは、当ファンドのマザーファンドにおいて実質的な運用を行っている、ドリーハウス・キャピタル・マネジメントLLCからのコメントをＳＢＩアセットマネジメントにて和訳・編集したものです。

＜米国株式＞

2026年７月は、変動の大きい月となりました。市場では、バリュー株がグロース株をアウトパフォームしました。AIデータセンター関連の設備投資テーマに連動していた多くのテクノロジー株や資本財株が、価格面で大きく反落したためです。

一方で、資金はAI関連以外の業種へと回転し、市場全体の指数は小幅な下落にとどまり、比較的底堅く推移しました。

AI関連の設備投資テーマは、６月四半期の力強い上昇を受けて、短期的にはやや過熱感があり、買われ過ぎの状態であったと考えられます。そのため、７月初旬には利益確定売りが出ました。その後、中国のオープンソースAIモデルとの競争に対する懸念や、AI関連設備投資の持続可能性に対する懸念が月中に高まったことで、利益確定売りはより急な下落へと加速しました。

＜為替＞

ドル／円相場は、米国でインフレの粘着性が確認されるなか、米金利上昇局面でドル買いが強まりました。一方、日本では日銀による追加利上げ観測が断続的に浮上したものの、金融政策正常化ペースは緩やかとの見方が優勢で、円買いの勢いは限定的でした。この結果、米ドル／円相場は、ドル高基調を維持しました。

設定来の基準価額等の推移

（2019年11月29日～2026年８月21日）



（注１）当ファンドは、ＳＢＩ米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。
（注２）当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

当ファンドのポートフォリオ

（2026年５月26日～2026年８月21日）

＜当ファンド＞

主要投資対象であるＳＢＩ米国成長株・マザーファンド受益証券を高位に組入れ、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

＜ＳＢＩ米国成長株・マザーファンド＞

主として、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

また、流動性と時価総額によるスクリーニングを行い、利益、売上の成長率及び株価のモメンタム（相場の勢い（強弱）や方向性を判断する指標の一つ）等に着目し、原則として80～120銘柄程度に分散投資し、運用いたしました。

なお、2026年７月15日の書面決議をもって繰上償還が決定したため、７月21日に組入銘柄を全て売却いたしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2026年５月26日～2026年８月21日）

当ファンドは、ＳＢＩ米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

お知らせ

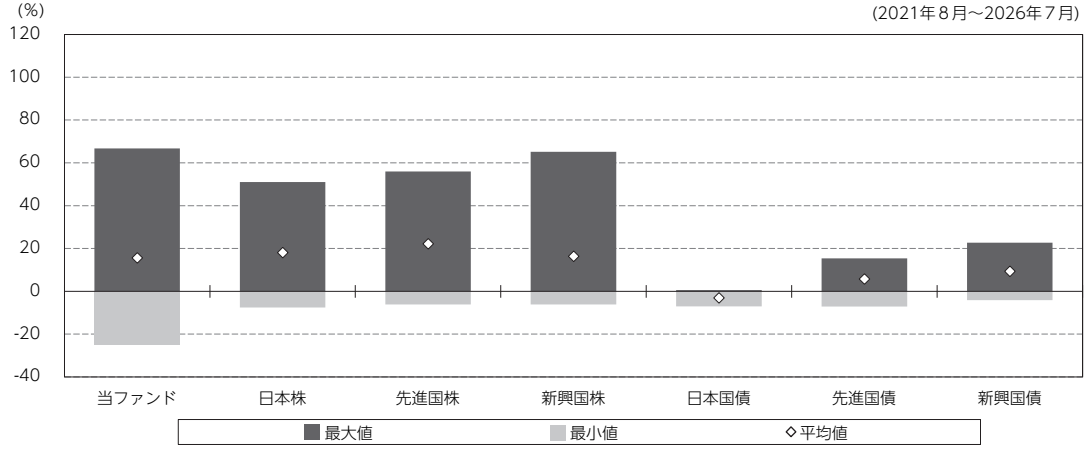
該当事項はありません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2026年８月21日まで（当初無期限）（設定日：2019年11月29日）	
運用方針	ＳＢＩ米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド（ベビーファンド）	ＳＢＩ米国成長株・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド（ベビーファンド）	ＳＢＩ米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。なお、マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。
	マザーファンド	原則として、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざします。
分配方針	年２回（５月と11月の各25日。休業日の場合は翌営業日）決算時に分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



（単位：％）

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	66.7	51.0	55.9	65.1	0.6	15.4	22.7
最小値	△ 24.9	△ 7.5	△ 6.1	△ 6.1	△7.0	△ 7.1	△ 4.1
平均値	15.6	18.0	22.2	16.4	△3.1	5.7	9.3

（注１）全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
（注２）2021年８月から2026年７月の５年間の各月末における直近１年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
（注３）上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

《代表的な各資産クラスの指数》
日 本 株…Morningstar 日本株式指数
先進国株…Morningstar 先進国株式指数（除く日本）
新興国株…Morningstar 新興国株式指数
日本国債…Morningstar 日本国債指数
先進国債…Morningstar グローバル国債指数（除く日本）
新興国債…Morningstar 新興国ソブリン債指数

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。各指数は、全て税引前利子・配当込み指数です。

*各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

（2026年８月21日現在）

償還日現在、有価証券等の組入れはありません。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2019年11月29日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2026年８月21日		資産総額	988,125,963円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	8,996,974円
				純資産総額	979,128,989円
受益権口数	854,285,082口	317,290,353口	△536,994,729口	受益権口数	317,290,353口
元本額	854,285,082円	317,290,353円	△536,994,729円	１万口当たり償還金	30,859.08円

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	１万口当たり分配金	
				金額	分配率
第１期	1,401,814,358円	1,404,144,317円	10,017円	0円	0.0000%
第２期	944,554,344円	1,265,221,248円	13,395円	0円	0.0000%
第３期	1,004,249,046円	1,602,078,344円	15,953円	0円	0.0000%
第４期	817,300,251円	1,570,659,642円	19,218円	0円	0.0000%
第５期	765,290,751円	1,011,538,901円	13,218円	0円	0.0000%
第６期	721,439,563円	1,112,258,475円	15,417円	0円	0.0000%
第７期	698,655,621円	1,041,256,217円	14,904円	0円	0.0000%
第８期	625,579,611円	1,025,993,527円	16,401円	0円	0.0000%
第９期	546,446,433円	1,211,134,669円	22,164円	0円	0.0000%
第10期	495,000,221円	1,226,244,259円	24,773円	0円	0.0000%
第11期	474,239,693円	867,568,109円	18,294円	0円	0.0000%
第12期	443,909,693円	1,134,342,724円	25,553円	0円	0.0000%
第13期	421,116,693円	1,271,925,899円	30,204円	0円	0.0000%

償還金のお知らせ

１万口当たり償還金（税込み）	30,859円08銭

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

〈各指数の概要〉

日 本 株：Morningstar 日本株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。

先進国株：Morningstar 先進国株式指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。

新興国株：Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。

日本国債：Morningstar 日本国債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。

先進国債：Morningstar グローバル国債指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。

新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、エマージング諸国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

〈重要事項〉

本ファンドは、Morningstar, Inc.、又はモーニングスター・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.が支配する会社（これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います）が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に本ファンドに投資することの当否、または本ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス（以下「Morningstarインデックス」と言います）の能力について、本ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。本ファンドとの関連においては、委託会社とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマーク及びサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社又は本ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、委託会社又は本ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、本ファンドの基準価額及び設定金額あるいは本ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または本ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与しておりません。Morningstarグループは、本ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性及び／又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、本ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害（逸失利益を含む）について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。